

部 報 第 1 3 0 号

平成 2 4 年 3 月 2 2 日  
(財)全国高体連卓球専門部

【平成 2 3 年度 (財)全国高等学校体育連盟卓球専門部第 2 回理事会 議事録】

日 時 平成 2 4 年 3 月 2 2 日(木) 9 : 0 0 ~

会 場 秋田市立体育館・大会議室

出席者	若尾輝夫	丸田哲生	小坂信彦	坂部忠彦	関川治郎	安西弥一郎
	宮澤和彦	梶下 博	武田和久	藤崎武司	朝倉剛司	蓑島尚信
	堀内安宏	行則里志	島富義之	中島正憲	鈴木基稔	宗方信一
	千村正純	鎌田 亨	(以上 2 0 名)			

1 あいさつ

(財)全国高等学校体育連盟卓球専門部副部長

若 尾 輝 夫

(財)全国高等学校体育連盟卓球専門部副部長

丸 田 哲 生

2 協議事項

(1) 第 1 号議案 平成 2 3 年度決算(案)承認の件

堀 内 理 事

- ・一般会計、特別会計の差異がマイナスとなった科目の補足説明。
- ・現時点では仮決算となっている。
- ・訂正 年報は 4, 5 0 0 冊印刷する。

※承認

(2) 第 2 号議案 平成 2 4 年度事業計画(案)承認の件

ア 平成 2 4 年度全国高校総体・第 8 1 回全国高校選手権大会(長野大会)

①実行委員会より

千 村 委 員 長

- ・参加申込欄の記載を変更。参加校と専門委員長の申し込み要領を分けて掲載した。
- ・質問 参加申込書を長野県だけでなく、全国高体連のHPにもアップするのか。  
→窓口をひとつとし、長野県実行委員会HPのみとする。

※承認

②大会役員・競技会役員編成(案)

小 坂 理 事 長

- ・慣例的に前年度開催県委員長が総務副委員長となるが、今回は別の役職とする。
- ・全国高体連から派遣する副審判長は従来 2 名だったが、1 名とし残り 1 名は地元から選出する。

※承認

③連続・通算表彰およびその他の表彰について

坂 部 事 務 局 長

- ・提案の通り

※承認

イ 平成 2 4 年度第 4 0 回全国高等学校選抜大会(札幌大会)について

梶 下 委 員 長

- ・震災復興支援という意味合いで参加数を増加したい。具体的にはシングルス若干名、学校対抗は北海道を除く 8 ブロックより各ブロック 1 チーム増で、全国高体連・日本卓球協会に了解を求める。

※承認

(3) 第 3 号議案 平成 2 4 年度予算(案)承認の件

堀 内 理 事

- ・今年度より全国高体連は公益法人化されたことにより会計書式が変更され、会計種類は 4 項目となる。
- ・一般会計と特別会計を一本化し通帳を 1 冊にまとめる。

※承認

①一般会計予算案

・提案の通り

※承認

②特別会計予算案

・提案の通り

※承認

(4) 第4号議案 委員会・事務局提案承認の件

ア 平成24年度強化委員会事業計画(案)

坂部 事務局長

・提案の通り

※承認

イ 平成24年度全日学連・全国高体連合同合宿(案)

坂部 事務局長

・提案の通り

※承認

ウ 全国高体連卓球専門部80周年記念事業・記念誌

中島 理事

・訂正 (5)先人→人

・記念誌の編集作業は若干遅れている。

※承認

エ 同中間決算報告

関川 副理事長

・決算書は現金出納帳の形式となっているので変更する。

・記念誌は3,000冊作成し、各県には年報の1/3の冊数の購入を依頼する。

※承認

3 報告事項

(1) 全国高等学校体育連盟関係

小坂 理事長

・訂正 (3)北関東→南関東

・訂正 P345 (1) 魅しした者→無視した者

(2) 日本卓球協会関係

小坂 理事長

・資料の通り

(3) 平成23年度全国高校選抜新人合宿

坂部 事務局長

新人合宿アンケート

・資料の通り

(4) 平成23年度全国高校選抜冬季合宿・指導者講習会

坂部 事務局長

・資料の通り

(5) 全国開催地予定一覧

坂部 事務局長

・資料の通り

(6) 各ブロック大会予定一覧

坂部 事務局長

・資料の通り

(7) 平成25年度全国大会出場枠

坂部 事務局長

・資料の通り

4 連絡事項

(1) 平成23年度第39回全国高等学校選抜大会(秋田大会)

鎌田 委員長

・入試の関係で人手が足りないため、開会式をスタンドで実施する形態に変更する。

・1時間15分経過した時点で、ダブルスが終了していなければダブルス終了時より2台進行とする。

(2) 平成23年度第39回全国高等学校選抜大会(秋田大会)公開抽選について 関川 副理事長

・訂正 男子誘導 宗片→行則 女子抽選 稲垣→宗片